

**製品名: Ras-GRF1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab16914**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	

**抗原情報**

遺伝子名	RASGRF1
別名	RASGRF1; CDC25; GNRP; GRF1; Ras-specific guanine nucleotide-releasing factor 1; Ras-GRF1; Guanine nucleotide-releasing protein; GNRP; Ras-specific nucleotide exchange factor CDC25
遺伝子 ID	192213.0
SwissProt ID	P28818
免疫原	抗血清はヒト Ras-GRF1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 882-931

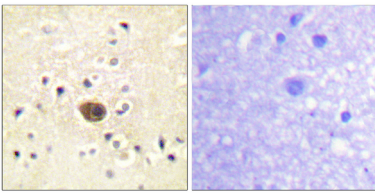
**背景**

RASGRF1 (Ras タンパク質特異的グアニンヌクレオチド放出因子 1) はタンパク質コード遺伝子です。RASGRF1 に関連する疾患には、出血性疾患、血小板型糖尿病、屈折異常などがあります。関連パスウェイには、GPCR シグナル伝達と免疫系があります。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、グアニルヌクレオチド交換因子活性と Ras グアニルヌクレオチド交換因子活性があります。この遺伝子の重要なパラログは RALGDS です。RALGDS は、Ras に結合した GDP と GTP の交換を促進します。

## 研究分野

MAPK

## 画像データ



Ras-GRF1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。